

課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業（領域開拓プログラム）
研究テーマ公募型研究テーマ 研究概要

課題

テクノロジーの革新と日本の美学および感性

研究テーマ名

観客と共創する芸術—光・音・身体の共振の社会的・芸術学的・工学的研究

責任機関

国立大学法人埼玉大学

研究実施期間

平成29年10月～平成32年9月

研究プロジェクトチームの体制

研究代表者等の別	氏名	所属機関・部局・職名
研究代表者	山崎 敬一	埼玉大学・大学院人文社会科学研究科・教授
分担者	池田 佳子	関西大学・国際部・教授
分担者	山崎 晶子	東京工科大学・メディア学部・准教授
グループリーダー	小林 貴訓	埼玉大学・大学院理工学研究科・准教授
分担者	久野 義徳	埼玉大学・大学院理工学研究科・教授
分担者	福田 悠人	埼玉大学・大学院理工学研究科・助教
分担者	桂田 誠	アクアルナ・エンターテイメント株式会社・代表取締役社長
グループリーダー	井口 壽乃	埼玉大学・大学院人文社会科学研究科・教授
分担者	加藤 有希子	埼玉大学・基盤教育研究センター・准教授
分担者	児玉 幸子	電気通信大学・大学院情報理工学研究科・准教授
グループリーダー	ビュールク・トーヴェ	埼玉大学・大学院人文社会科学研究科・准教授
分担者	外山 紀久子	埼玉大学・大学院人文社会科学研究科・教授
分担者	日置 貴之	白百合女子大学・文学部・准教授
分担者	清家 竜介	龍谷大学・社会学部・専任講師

配分（予定）額

（単位：円）

平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
2,600,000	4,972,500	4,095,000	1,495,000

※平成30年度・平成31年度・平成32年度については予定額

研究目的の概要

本研究は、日本的文化の伝統に導かれた光と音と身体の共振によって、演者と観客が共創する新しい芸術空間の創造と実践的研究を行う。また本研究は、人々の「共同的愉悦の価値」を、文理融合の研究者によって共同で研究しようという試みである。本研究では社会学・芸術学・日本文化研究と情報工学の共同研究によって共同的愉悦を生み出すと共に、その文化的価値を評価することによって新しい人文・社会科学の領域を開拓する。

研究計画の概要

本研究では、平成29年度から平成31年度前半まで、研究項目1：聴衆と観客に関する社会学的研究、研究項目2：インタラクティブデバイスの開発、研究項目3：インタラクティブ・アートの制作と芸術学的分析、研究項目4：歌舞伎からポピュラー文化に至る日本文化研究、にわかれてそれぞれの課題の検討や総合的な研究の為に準備を進める。平成31年度後半から平成32年度前半までは、研究項目5：「共同的愉悦」に関する総合研究、として歌舞伎の舞台を中心に、光と音と身体的共振のシステムと光と影のインタラクティブ・アートを融合させた舞台と観客が一体となった芸術空間を創造し、その総合的評価を行う。